千葉・香取市佐原
江戸から明治初期の面影を残す街

江戸時代に利根川の水運を利用して「江戸優り（えどまさり）」といわれるほど栄え、独自の文化を生みだした商都佐原。東京からわずか90分の距離にありながら、今でも当時の風情を残す土蔵造の商家が建ち並ぶ街を歩いてきました。

佐原の中心を流れる小野川沿いに川岸問屋や醸造所など、江戸時代の街並みが色濃く残っています。また、佐原は日本地図を作成した伊能忠敬が過ごした地であることでも知られています。

佐原は3月の震災の被害を受けています。100年以上佇んできた日本家屋の瓦が落ちたり、補強資材で被っている建物もあります。それでも崩壊した家屋は見当たらず、江戸時代の大工の職人技の凄さを見る思いでした。

佐原街歩きのスタートは「佐原駅」です。江戸時代を演出した「商家風?」の駅舎です。駅から数分のところに観光案内所があります。駅を背に真っすぐ行くと佐原公園に着きます。右側、園内の一角には測量器具を持った伊能忠敬の像が建っています。その公園の左手にある諏訪神社の鳥居をくぐると樹木に覆われて昼でも暗い127段の思わず尻込みしそうな急な石段の参道があります。登り切ると秋の「佐原の大祭」（関東三大山車祭りのひとつ。夏と秋に開催）の秋祭りの諏訪神社があります。本殿の脇から裏に出て坂を上ると市街地や水郷を一望できるビューポイントの展望台があります。

ここから鳥居まで戻って右に折れ法界寺を左に折れて大通りに出て、東薫酒造を過ぎて小野川にかかる忠敬橋（ちゅうけいはし）へ向かいます。橋の手前から呉服屋や老舗のそば屋、土蔵造りの本屋などが建ち並んでいます。忠敬橋の角には安政2年建築の中村屋商店（お土産屋になっています）があります。木造家屋に隣接する白壁の蔵はすっぽり網のようなネットで被われていましたが、内部は健在、店舗の一部になっています。この辺りから小野川沿いは侍が行き交っていても少しも違和感のない景観に出合います。江戸から明治時代に栄えた商業都市の面影を色濃く残すエリアです。

小野川の両岸には旅情を誘う柳が風にそよいでいます。観光客を乗せた小舟が行き交っています。まずは小野川沿いの伊能忠敬記念館へ。忠敬が測量に使った器具や日記、作成した地図などが展示されています。

橋橋を渡って対岸の伊能忠敬旧宅へ行きます。旧宅の屋根はブルーシートで被われ、外壁も補強材等で支えられ、家の中を見ることはできませんでした。それでも十分、当時の暮らしを偲ばせてくれます。

橋橋から小野川沿い下流の共栄橋までの両岸をぐるっと回ってみましょう。江戸時代より醤油の醸造をしていた「正上」、その入り口の前にある小野川には舟付き場の「だし」へ下る階段があります。ここで積み荷の上げ下ろしをしていたんですね。杭に繋がれている小舟があったり、川面に揺れ映る白壁の蔵などが目を楽しませてくれます。

忠敬橋へ戻り、洋風建築の三菱館、八坂神社境内にある水郷佐原山車会館まで足を延ばしてみましょう。また、境内では毎月第1日曜日の8時から16時まで骨董市（下記市観光課へ要問合せ）が開かれています。

●アクセス
電　車：JR成田線・佐原駅（東京から快速エアーポート成田で「成田駅」乗換で90分）
●歩行時間　約90分（約4km）
●問合せ先　香取市商工観光課
TEL. 0478-50-1212
http://www.katorishi.com

①佐原駅
町屋風の古い町並みなどを意識した“和風モダン”な造り。今年の2月に改築された新駅舎です。

②諏訪神社
鳥居をくぐると127段の急勾配の石段が待っています。登り切ると嘉永6年（1853年）造営の諏訪神社があります。祭神は大国主命の子。

③福新呉服店
明治25年に焼失し翌年建て替えられています。奥の土蔵は明治初期の建築です。

④小堀屋本店（左）
そば屋。創業は天明2年、土蔵は明治23年、店舗は25年の建築です。木造2階建で、店舗、調理場、土蔵が一体となった明治時代の形式をそのまま残し、表のガラス戸は明治35年に旧佐原市で初めて使われたもの。

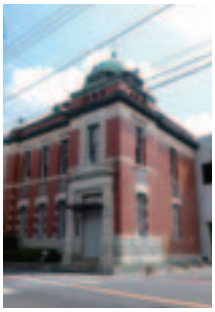
⑤忠敬橋と中村屋商店
「ちゅうけいはし」と読みます。街歩きの中心的な所です。橋の角は「中村屋商店」。安政2年（1855年）建築。明治7年頃より代々荒物・雑貨・畳を商ってきました。現在はお土産屋。蔵の外壁は修復中です。

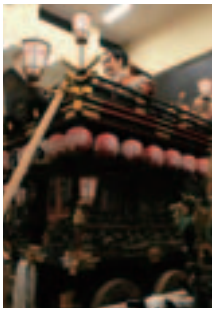
⑥伊能忠敬記念館
忠敬の人生を年代順に追うことができます。

⑦伊能忠敬旧宅
築200年以上経つ忠敬が17歳から50歳まで過ごした家。

⑧樋橋
橋の下側につけられた大樋を流れる水が、小野川にあふれ落ちて「ジャージャー」と音を立てるので、「じゃあじゃあ橋」の通称で親しまれています。午前9時から午後5時まで30分間隔で流れます。落水は「残したい日本の音風景100選」に選ばれています。

「ボンネットバス」。NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会が運営の市内観光バス。無料、要予約。（写真提供:香取市商工観光課）





⑩三菱館（写真左）
旧三菱銀行佐原支店で大正3年の建築です。

⑪八坂神社／山車会館（写真右）
高さ8メートルにも及ぶ総欅造りの山車、幕末から明治に造られた彫り物や大人形など、現在では同様に造ることが困難な希少価値の高い山車飾りなどが展示されています。

⑨正上
寛政12年（1800年）に油屋として創業。戦後は佃煮の製造販売が主になっています。土蔵は明治初期の建築。土蔵の一部などが震災に遭っています。

Let's walking!

新しいウォーキングイベントが始まります！

当健康保険組合では、皆さまの健康づくりをサポートするウォーキング企画として、被保険者を対象としたチャレンジウォーキングやそのご家族も参加できるウォーキングイベントを開催してまいりましたが、この度、歴史の風を感じながら街中の名所・名跡を見て歩くウォーキングやチェックポイントでクイズを解きながら次のチェックポイントを探すミステリーウォーキングを他の健康保険組合さんとの共同開催で実施することにしました。

初回は、「秋の隅田川七福神&東京スカイツリーミステリーウォーク」と「秋の京都・新撰組ゆかりの史跡を巡るウォーキング」です。ウォーキングは身体に良いとわかっていても、ただ歩くだけでは面白くないと思っている方、目的を持って歩きたいと思っている方は、この機会にぜひ参加してみてください。

●幕末、剣に命を賭けた若き隊士たちの面影を訪ねて

●スカイツリーを眺めながら隅田川七福神を巡る

詳細、申込方法は等は健保ホームページ「健保からのお知らせ」をご覧ください。
健保ホームページ http://www.yokogawakenpo.or.jp

※このウォーキングは委託業者への個人申込になります。